令和　5年度（　4年度決算分）高松市事務事業評価表　【事中・事後評価】

総合計画体系		評価担当	
まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	局名	創造都市推進局
政策	地域を支える産業の振興と経済の活性化	課（室）名	農林水産課
施策	農林水産業の振興	電話番号	087-839-2422
基本事業	生産体制の整備	事業実施主体	市
事務事業	農業後継者育成事業	事業期間	平成 28年度～令和　5年度

【事業全体概要】

事業の概要	優れた農業技術や経営能力を持った若い農業者の育成を図るため、栽培品目や栽培地域ごとに組織された各農業後継者クラブの活動を支援する。
5年度概要	栽培品目や地域ごとに組織された各農業後継者クラブの活動を支援し、優れた農業技術や経営能力を持った若い農業者の育成を図る。

重点取組事業		市長マニフェスト		事務事業の類型	②ソフト事業（法律による実施義務無）

【事業の目的】

対象（何を）	農業後継者クラブ員
意図（どのような状態にしたいか）	農業後継者クラブ活動を通じて、優れた農業技術や経営能力を持った若い農業者を幅広く育成する。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
① 補助金交付団体数	団体	5	2	4	10	10
②						

【事業の成果】

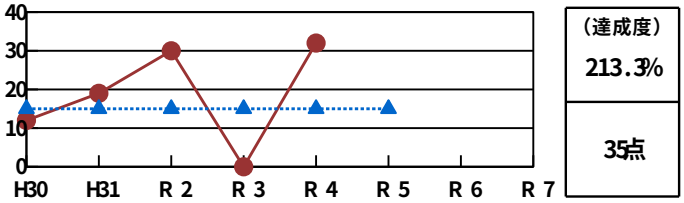
成果指標①

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
農業後継者クラブ主催事業の参加者数	人	目標値	15	15	15	15	15
		実績値	30	0	32		

成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）

令和５年１月に開催した新規就農者と先輩農業者等の交流会において、新規就農者１９名と先輩農業者１３名が参加した。

（目標達成度）



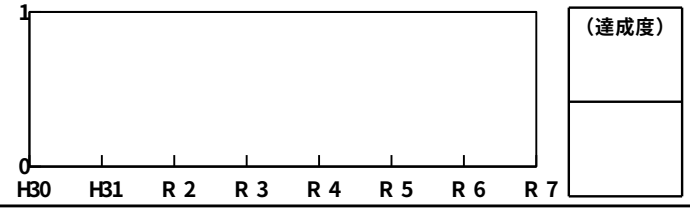
（達成度）
213.3%
35点

成果指標②

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
		目標値					
		実績値					

成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）

（目標達成度）



（達成度）

【コストの推移】

指標名	単位	令和　2年度（決算）	令和　3年度（決算）	令和　4年度（決算）	令和　5年度（予算）
トータルコスト	[千円]	2,648	2,368	2,553	3,018
（事業費）	[千円]	403	103	308	773
（職員人件費）	[千円]	2,245	2,265	2,245	2,245

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

新型コロナウイルスの影響により、活動を控えるクラブもあったが、主催事業への参加者は増加した。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

アフターコロナに向けて取り組むべき活動内容について検討するとともに、農業後継者クラブに対する支援を継続し、農業後継者対策に取り組む。

令和　5年度（　4年度決算分）高松市事務事業評価表　【事中・事後評価】

総合計画体系		評価担当	
まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	局名	創造都市推進局
政策	地域を支える産業の振興と経済の活性化	課（室）名	農林水産課
施策	農林水産業の振興	電話番号	087-839-2422
基本事業	生産体制の整備	事業実施主体	市
事務事業	農業団体育成事業	事業期間	平成 28年度～令和　5年度

【事業全体概要】

事業の概要	市内の農業関係機関や農業者団体と連携して、本市農業の総合的振興及び発展を図るため、各種農業団体に対する支援等を行うとともに、農業保険法に基づく農業共済事業等を推進するため、市内を管轄する農業共済組合に対し、補助金を交付する。
5年度概要	農業協同組合、農業共済組合及び香川県農業改良普及センター等の関係機関と連携を図るとともに、各種農業団体への支援等を行い、農業技術の普及や自主的な活動を促進し、農業振興に寄与する。

重点取組事業		市長マニフェスト		事務事業の類型	②ソフト事業（法律による実施義務無）

【事業の目的】

対象（何を）	市内の農業生産者
意図（どのような状態にしたいか）	農業関係機関と連携して、地域農業の総合的振興及び発展を図り、時代に即応した農業生産基盤の確立を目指す。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
① 補助金交付件数	件	7	7	7	7	7
②						

【事業の成果】

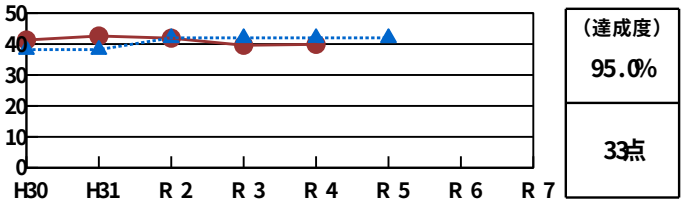
成果指標①

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
高松市内の農畜産物販売額（農協取扱分）	億円	目標値	42	42	42	42	42
		実績値	41.9	39.6	39.9		

成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）

肥料価格等の高騰による厳しい農業情勢の下、販売額については前年対比微増となったものの、新型コロナウイルス感染症の影響等により、花き等の取扱高が低迷しているほか、米の生産量及び販売金額の減少により、目標販売額を下回った。

（目標達成度）

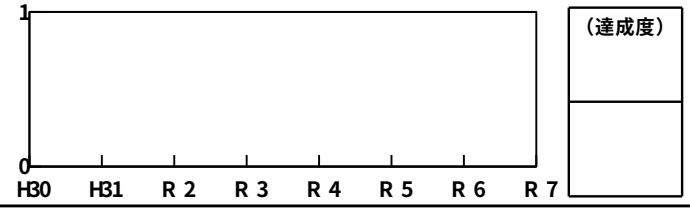


成果指標②

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
		目標値					
		実績値					

成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）

（目標達成度）



【コストの推移】

指標名	単位	令和　2年度（決算）	令和　3年度（決算）	令和　4年度（決算）	令和　5年度（予算）
トータルコスト	[千円]	12,058	11,650	10,628	10,546
(事業費)	[千円]	6,821	6,365	6,138	6,056
(職員人件費)	[千円]	5,237	5,285	4,490	4,490

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	改善継続

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

各種農業団体に対する支援等を行い、本市農業の総合的振興及び発展が図られた。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

事業に支障がない範囲で、必要に応じて補助金の見直しを検討する。

令和　5年度（　4年度決算分）高松市事務事業評価表　【事中・事後評価】

総合計画体系		評価担当	
まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	局名	創造都市推進局
政策	地域を支える産業の振興と経済の活性化	課（室）名	農林水産課
施策	農林水産業の振興	電話番号	087-839-2422
基本事業	生産体制の整備	事業実施主体	市
事務事業	畜産団体育成事業	事業期間	平成 28年度～令和　5年度

【事業全体概要】

事業の概要	畜産団体育成事業は、畜産の振興上必要な諸事項の協議、調査等を行う市畜産振興協議会及び畜産団体の活動経費に対して補助を行う。また、畜産共進会や枝肉共励会を開催し、飼養技術向上を図るなど高松市の畜産振興を図るための事業である。
5年度概要	（1）負担金 香川県畜産協会負担金、高松市畜産共進会負担金 （2）補助金 高松市畜産振興協議会事業、高松市肉牛枝肉共励会事業

重点取組事業		市長マニフェスト		事務事業の類型	②ソフト事業（法律による実施義務無）

【事業の目的】

対象（何を）	高松市内の畜産農家
意図（どのような状態にしたいか）	高松市内の牛豚飼養農家が県と市の共進会に参加し、飼養技術の向上を図る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
① 畜産団体の補助金交付件数	件	67	68	62	62	62
②						

【事業の成果】

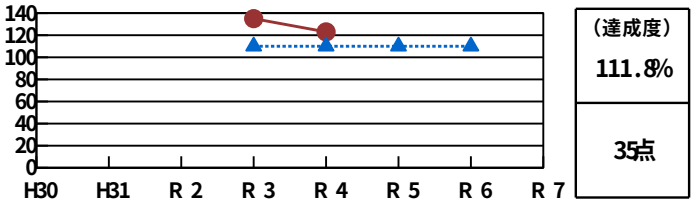
成果指標①

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
１戸当たりの乳用牛飼養頭数	頭	目標値		110	110	110	110
		実績値		135	123		

成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）

市内の乳用牛の増産が図られたことから、目標値を達成できた。

（目標達成度）



（達成度）
111.8%
35点

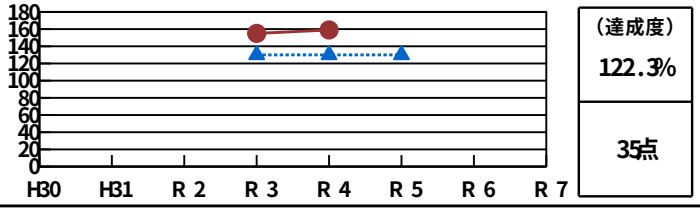
成果指標②

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
１戸当たりの肉用牛飼養頭数	頭	目標値		130	130	130	130
		実績値		155	159		

成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）

市内の肉用牛の増産が図られたことから、目標値を達成できた。

（目標達成度）



（達成度）
122.3%
35点

【コストの推移】

指標名	単位	令和　2年度（決算）	令和　3年度（決算）	令和　4年度（決算）	令和　5年度（予算）
トータルコスト	[千円]	3,756	3,832	3,831	3,831
(事業費)	[千円]	763	812	837	837
(職員人件費)	[千円]	2,993	3,020	2,994	2,994

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

新型コロナウイルスの影響により、各事業では感染拡大防止のため一部事業の縮小や簡略化を行い実施した。
一方、国際情勢の変化に伴う飼料価格高騰の影響を受けた畜産農家を支援するため、「たかまつ食と農のフェスタ」において、牛乳消費拡大キャンペーンを展開した。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

畜産団体や共励会・共進会が開催する事業等へ助成をすることで、各団体の育成のほか飼養技術の向上を図る等、畜産振興の発展に寄与していく。

令和　5年度（　4年度決算分）高松市事務事業評価表　【事中・事後評価】

総合計画体系		評価担当	
まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	局名	創造都市推進局
政策	地域を支える産業の振興と経済の活性化	課（室）名	土地改良課
施策	農林水産業の振興	電話番号	087-839-2433
基本事業	生産体制の整備	事業実施主体	市
事務事業	土地改良事業	事業期間	平成 28年度～令和　5年度

【事業全体概要】

事業の概要	農業生産基盤の整備を実施することにより、農業生産性の向上と農業の健全な発展を図り、更には農村地域の環境整備を通じ市民生活の向上を図るため、各種土地改良事業を実施する土地改良区等に事業費用の一部を補助する。
5年度概要	団体営土地改良事業補助金、単独県費補助土地改良事業補助金、単独市費土地改良事業補助金等、土地改良事業事務費、ため池防災対策事業費（小規模ため池防災対策特別事業費）

重点取組事業		市長マニフェスト		事務事業の類型	④インフラ・施設等維持管理

【事業の目的】

対象（何を）	土地改良事業を実施する土地改良区等
意図（どのような状態にしたいか）	農業生産の基盤整備を図り、農業の生産性向上、農業総生産の増大、農業生産の選択的拡大及び農業構造の改善を図る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
① 補助金交付団体数	団体	41	41	37	37	37
②						

【事業の成果】

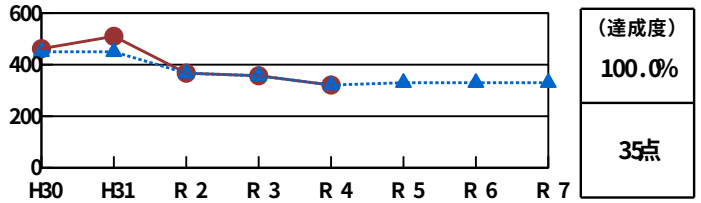
成果指標①

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
補助金交付件数	件	目標値	367	357	321	330	330
		実績値	367	357	321		

成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）

土地改良事業施工箇所数が多ければ土地改良施設の補修改修工事が順調に行われていることである。

（目標達成度）



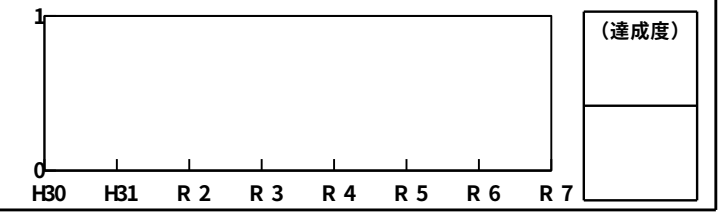
（達成度）
100.0%
35点

成果指標②

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
		目標値					
		実績値					

成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）

（目標達成度）



（達成度）

【コストの推移】

指標名	単位	令和　2年度（決算）	令和　3年度（決算）	令和　4年度（決算）	令和　5年度（予算）
トータルコスト	[千円]	1,276,580	983,306	815,552	668,267
(事業費)	[千円]	1,212,983	912,336	745,202	597,917
(職員人件費)	[千円]	63,597	70,970	70,350	70,350

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

土地改良事業を実施することで、農業基盤整備が進み、農業生産性の向上が図られるほか、地域の防災関連の強化にも資することから、今後とも必要な事業の推進を図るための予算確保が必要である。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

土地改良事業を実施することで、農業基盤整備が進み、農業生産性の向上が図れているほか、地域の防災関連の強化にも資することから、今後とも必要な事業を推進するものである。

令和　5年度（　4年度決算分）高松市事務事業評価表　【事中・事後評価】

総合計画体系		評価担当	
まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	局名	創造都市推進局
政策	地域を支える産業の振興と経済の活性化	課（室）名	農林水産課
施策	農林水産業の振興	電話番号	087-839-2422
基本事業	生産体制の整備	事業実施主体	市
事務事業	水産団体育成事業	事業期間	平成 28年度～令和　5年度

【事業全体概要】

事業の概要	水産業振興の円滑な推進のため、関係漁業団体に対し助成する。
5年度概要	関係水産団体への助成 （１）負担金 ・香川県水産振興協会 （２）補助金他 ・高松市漁業組合連絡協議会

重点取組事業		市長マニフェスト		事務事業の類型	②ソフト事業（法律による実施義務無）

【事業の目的】

対象（何を）	市内の漁業者
意図（どのような状態にしたいか）	漁業者組織を中心に各種水産振興施策を推進する。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
① 助成団体数	団体	5	2	2	3	3
②						

【事業の成果】

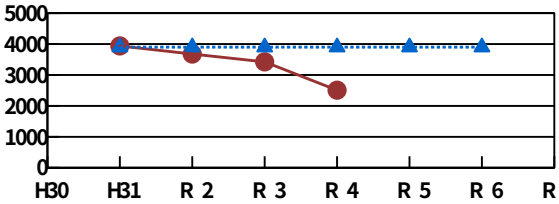
成果指標①

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
生鮮水産物出荷量	t	目標値	3,900	3,900	3,900	3,900	3,900
		実績値	3,677	3,424	2,508		

成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）

令和４年度については、新型コロナウイルス感染症の影響により、生鮮水産物の消費量が落ち込み、出荷量は、目標値３，９００トンに対し２，５０８トンとなった。

（目標達成度）



（達成度）
64.3%
22点

成果指標②

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
		目標値					
		実績値					

成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）

（目標達成度）

（達成度）

【コストの推移】

指標名	単位	令和　2年度（決算）	令和　3年度（決算）	令和　4年度（決算）	令和　5年度（予算）
トータルコスト	[千円]	2,242	1,892	2,616	2,914
(事業費)	[千円]	1,494	1,137	1,868	2,166
(職員人件費)	[千円]	748	755	748	748

【評価】

評価ランク（A～D）	B	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

新型コロナウイルス感染症の流行により、活動を縮小して実施した。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

本市の水産振興施策の効果的な実施のため、事業継続は必要である。
なお、一部の事業については、事務事業の見直しにより、令和３年度から廃止となった。

令和　5年度（　4年度決算分）高松市事務事業評価表　【事中・事後評価】

総合計画体系		評価担当	
まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	局名	創造都市推進局
政策	地域を支える産業の振興と経済の活性化	課（室）名	農林水産課
施策	農林水産業の振興	電話番号	087-839-2422
基本事業	生産体制の整備	事業実施主体	市
事務事業	中山間地域等直接支払事業	事業期間	平成 28年度～令和　5年度

【事業全体概要】

事業の概要	中山間地域などの農業生産条件が不利な指定地域の農用地区域を対象として、耕作放棄地の発生防止と農業の多面的機能の確保を図るため、集落協定を締結し５年以上農業を継続する農業者に交付金を交付する。
5年度概要	○集落説明会の開催 ○市推進協議会の開催 ○集落事業計画の策定・認定 ○現地確認 ○活動記録・収支の検査

重点取組事業		市長マニフェスト		事務事業の類型	①ソフト事業（法律による実施義務有）

【事業の目的】

対象（何を）	中山間地域等直接支払制度の対象となっている法指定地域及び知事特認地域における一定以上の傾斜を有する農用地区域内の農地
意図（どのような状態にしたいか）	農業生産活動の維持又は農用地の保全管理を通じて、農業の有する多面的機能を確保する。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
① 中山間地域等直接支払交付金交付農家数	件	592	671	667	720	720
②						

【事業の成果】

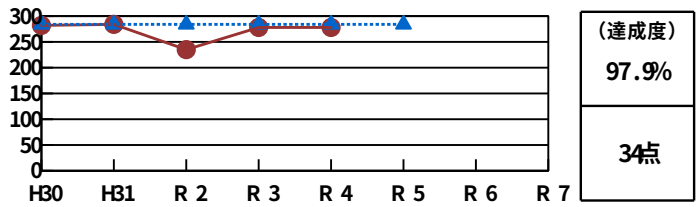
成果指標①

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
中山間地域等直接支払制度取組面積	ｈａ	目標値	284	284	284	284	284
		実績値	235	278	278		

成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）

農業者の高齢化などに伴い交付農家数はやや減少したが、地域集落活動などにより昨年度と同程度の農地で維持管理等が行われ、取組面積は減少せず概ね目標を達成できた。

（目標達成度）



（達成度）
97.9%
34点

成果指標②

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
		目標値					
		実績値					

成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）

（目標達成度）

（達成度）

【コストの推移】

指標名	単位	令和　2年度（決算）	令和　3年度（決算）	令和　4年度（決算）	令和　5年度（予算）
トータルコスト	[千円]	47,551	51,159	48,044	53,922
(事業費)	[千円]	37,076	42,099	41,308	47,186
(職員人件費)	[千円]	10,475	9,060	6,736	6,736

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

中山間地域の耕作条件の不利な環境において、農業者の高齢化など担い手不足は深刻な状況にあるが、交付金を活用し、地域集落において農地の維持管理に取り組んでいる。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

中山間地域における農地の保全及び多面的機能の確保のため、引き続き中山間地域等直接支払制度に取り組む。

令和　5年度（　4年度決算分）高松市事務事業評価表　【事中・事後評価】

総合計画体系		評価担当	
まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	局名	創造都市推進局
政策	地域を支える産業の振興と経済の活性化	課（室）名	土地改良課
施策	農林水産業の振興	電話番号	087-839-2433
基本事業	生産体制の整備	事業実施主体	市
事務事業	土地改良施設管理事業	事業期間	平成 28年度～令和　5年度

【事業全体概要】

事業の概要	農業生産基盤の整備促進を図り、農業生産性の向上、農業総生産の増大等に資するため、土地改良事業関係各種団体への負担・補助を行うとともに、土地改良施設の維持管理・環境整備を行う。
5年度概要	香川用水土地改良区経常賦課金、香川用水事業推進協議会負担金、香川用水事業推進協議会市長会負担金、新川沿岸土地改良区連合補助金、香川用水施設緊急対策事業負担金（令和２年度～６年度）、新川吉田川沿岸排水対策促進期成会補助金、大井東海岸施設管理費、一宮新池農村公園管理費、農道等管理費

重点取組事業		市長マニフェスト		事務事業の類型	⑤内部管理事務

【事業の目的】

対象（何を）	香川用水土地改良区等の各種団体及び一宮新池農村公園等の土地改良施設
意図（どのような状態にしたいか）	各種団体の運営円滑化の支援及び安心して利用できる土地改良施設の維持管理を行う。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
① 各種団体への負担・補助件数	件	7	7	7	6	6
② 施設修繕等件数	件	2	2	1	2	2

【事業の成果】

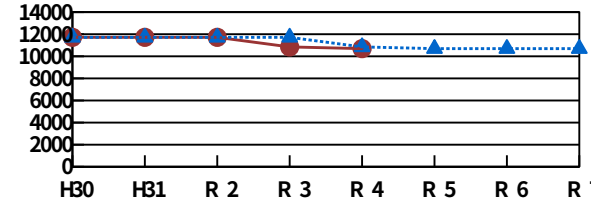
成果指標①

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
土地改良区受益面積	ｈａ	目標値	11,717	11,717	10,850	10,695	10,695
		実績値	11,717	10,850	10,695		

成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）

農村地域における混住化の進展等に伴い、土地改良区の受益面積は、減少傾向にあるものの、土地改良事業を効果的に推進することで、概ね目標を達成したと判断できる。

（目標達成度）



（達成度）
98.6%
34点

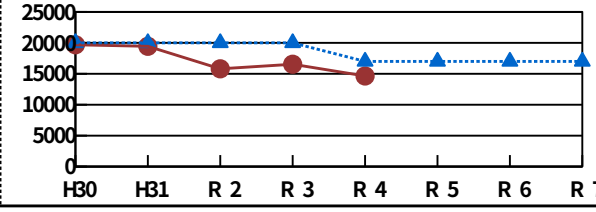
成果指標②

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
施設利用者数	人／年	目標値	20,000	20,000	17,000	17,000	17,000
		実績値	15,803	16,544	14,645		

成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）

新型コロナウイルス感染症の影響により、一宮新池農村公園グラウンドの利用者は減少したものの、個別団体以外で数字に表れない、一般の利用者については、コロナ禍以前に戻りつつあり、地域住民にとって憩の場所となっている。

（目標達成度）



（達成度）
86.1%
30点

【コストの推移】

指標名	単位	令和　2年度（決算）	令和　3年度（決算）	令和　4年度（決算）	令和　5年度（予算）
トータルコスト	[千円]	81,920	91,155	80,455	69,637
(事業費)	[千円]	37,028	54,537	44,532	32,965
(職員人件費)	[千円]	44,892	36,618	35,923	36,672

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

厳しい財政事情を踏まえ、緊急性などによる優先度を考慮するとともに、必要に応じて見直しながら、土地改良施設の維持管理費の経費削減に努めた。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

厳しい財政事情を踏まえ、必要に応じて見直しながら、土地改良施設の維持管理費の経費削減に努める。

令和　5年度（　4年度決算分）高松市事務事業評価表　【事中・事後評価】

総合計画体系		評価担当	
まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	局名	創造都市推進局
政策	地域を支える産業の振興と経済の活性化	課（室）名	農林水産課
施策	農林水産業の振興	電話番号	087-839-2422
基本事業	生産体制の整備	事業実施主体	その他
事務事業	漁場保全補助事業	事業期間	平成 28年度～令和　5年度

【事業全体概要】

事業の概要	海底耕うんの実施及び漁船漁具等の整備、漁協・海岸の環境改善により、漁業生産性向上を図る。
5年度概要	（1）水産多面的機能発揮対策事業 水産資源の保護育成を目的とした海底耕うんを実施する。 （2）漁船漁具保全施設設置事業 漁船漁具保全施設の整備を行う。 （3）海浜清掃事業

重点取組事業		市長マニフェスト		事務事業の類型	③インフラ・施設等整備

【事業の目的】

対象（何を）	（1）市内の漁業者が組織する団体 （2）市内の漁業協同組合
意図（どのような状態にしたいか）	（1）海底耕うんをすることにより、貝類や底性生物の生息環境を改善する。 （2）漁船漁具等を整備することにより、漁業の生産性を向上させる。 （3）漁協・海岸の環境改善を通じ、漁業生産性を向上させる。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
① 補助金交付件数	件	3	2	5	5	5
②						

【事業の成果】

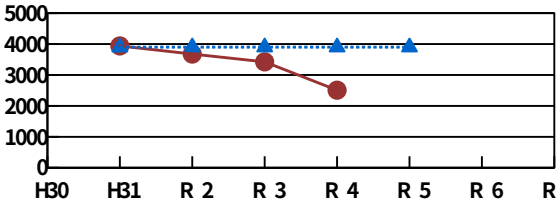
成果指標①

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
生鮮水産物出荷量	t	目標値	3,900	3,900	3,900	3,900	3,900
		実績値	3,677	3,424	2,508		

成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）

令和４年度については、新型コロナウイルス感染症の影響により、魚介類の消費量が落ち込み、生鮮水産物の出荷量は落ち込み、目標値３，９００トンに対し２，５０８トンとなった。

（目標達成度）



（達成度）
64.3%
22点

成果指標②

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
		目標値					
		実績値					

成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）

（目標達成度）

（達成度）

【コストの推移】

指標名	単位	令和　2年度（決算）	令和　3年度（決算）	令和　4年度（決算）	令和　5年度（予算）
トータルコスト	[千円]	14,350	8,926	5,410	5,121
(事業費)	[千円]	13,602	6,661	4,662	4,373
(職員人件費)	[千円]	748	2,265	748	748

【評価】

評価ランク（A～D）	B	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

海底耕うんの実施及び漁船漁具等の整備、漁協・海岸の環境改善により、漁業生産性の向上が図られた。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

瀬戸内海のような限られた漁場では、環境保全を行うことで、漁業資源の安定化が図られることと、漁業の生産性の向上を図るために、引き続き、継続は必要である。

令和　5年度（　4年度決算分）高松市事務事業評価表　　【事中・事後評価】

総合計画体系		評価担当	
まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	局名	創造都市推進局
政策	地域を支える産業の振興と経済の活性化	課（室）名	農林水産課
施策	農林水産業の振興	電話番号	087-839-2422
基本事業	生産体制の整備	事業実施主体	市
事務事業	森林団体育成事業	事業期間	平成 28年度～令和　5年度

【事業全体概要】

事業の概要	森林計画システム・林地台帳を活用し、山間地域の活性化と林業及び森林の管理運営を図る。
5年度概要	林業及び森林の経営活性化を図る

重点取組事業		市長マニフェスト		事務事業の類型	②ソフト事業（法律による実施義務無）

【事業の目的】

対象（何を）	香川東部森林組合・塩江町森林組合 香川県森林協会
意図（どのような状態にしたいか）	２森林組合においては、経営の安定化に寄与する。 県森林協会においては、協同して治山事業、林道事業、造林事業の促進に寄与する。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
① 補助金交付件数	件	3	4	1	1	1
②						

【事業の成果】

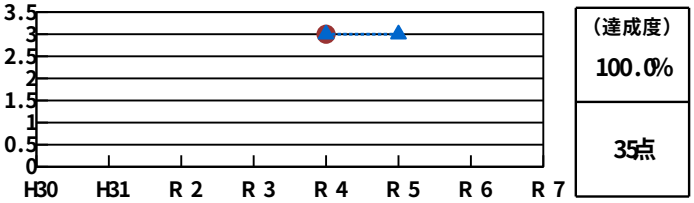
成果指標①

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
分収造林地において造林施業を実施した面積の比率	%	目標値			3	3	3
		実績値			3		

成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）

分収造林地における森林施業について、令和４年度は目標３％に対して、実績値３％の保育間伐を行い、計画通り森林整備が行えた。

（目標達成度）



（達成度）
100.0%
35点

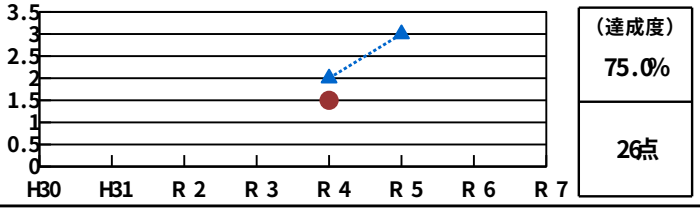
成果指標②

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
人工造林地において造林施業を実施した面積の比率	%	目標値			2	3	3
		実績値			1.5		

成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）

木材価格が低迷し、造林意欲が低下している中、作業員不足も影響し、目標値を下回った。

（目標達成度）



（達成度）
75.0%
26点

【コストの推移】

指標名	単位	令和　2年度（決算）	令和　3年度（決算）	令和　4年度（決算）	令和　5年度（予算）
トータルコスト	[千円]	4,023	3,135	2,140	2,148
(事業費)	[千円]	1,778	1,625	643	651
(職員人件費)	[千円]	2,245	1,510	1,497	1,497

【評価】

評価ランク（A～D）	B	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

森林組合や木材需要拡大協議会への補助により、一定の効果は表れているが、若者の森林組合への定着までには至っていない。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

林業の振興に併せて、森林の地球温暖化や災害防止等の多面的な機能を維持するために、今後、森林環境税を利用して森林組合等への補助を継続することにより、林業の担い手の育成を図り、森林の維持保全に努める。

令和　5年度（　4年度決算分）高松市事務事業評価表　【事中・事後評価】

総合計画体系		評価担当	
まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	局名	創造都市推進局
政策	地域を支える産業の振興と経済の活性化	課（室）名	農林水産課
施策	農林水産業の振興	電話番号	087-839-2422
基本事業	生産体制の整備	事業実施主体	市
事務事業	農業次世代人材投資事業	事業期間	平成 28年度～令和　5年度

【事業全体概要】

事業の概要	地域における人と農地の問題を解決するための未来の設計図となる「人・農地プラン」の作成・見直しを推進するとともに、経営開始資金等の制度を活用し、地域の中心となる経営体の確保や農地集積に必要な取組を支援し、持続可能な力強い農業構造の実現を図る。
5年度概要	経営開始資金（農業次世代人材投資資金）の交付

重点取組事業		市長マニフェスト		事務事業の類型	②ソフト事業（法律による実施義務無）

【事業の目的】

対象（何を）	市内の農業者数
意図（どのような状態にしたいか）	人・農地プランの作成等を推進し、制度への積極的な参画を促すとともに、関連制度を有効活用し、農地の集積及び担い手の確保・育成を図る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
① 経営開始資金等交付農家数	人	28	31	28	30	30
②						

【事業の成果】

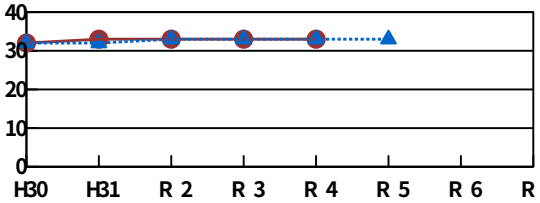
成果指標①

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
地区「人・農地プラン」数	件	目標値	33	33	33	33	33
		実績値	33	33	33		

成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）

後継者不在の農地や中心経営体が耕作する農地等を各地区ごとに地図化し、話合いの場を設ける取組を推進し、より具体的な人・農地プランの作成（実質化）を行った。

（目標達成度）



（達成度）
100.0%
35点

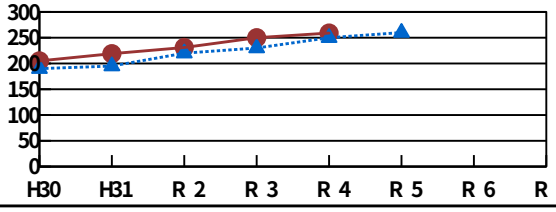
成果指標②

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
人・農地プランへの参画者数	人	目標値	220	230	250	260	260
		実績値	231	250	259		

成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）

関係機関と連携を図り、目標を超える参画者を確保することができた。

（目標達成度）



（達成度）
103.6%
35点

【コストの推移】

指標名	単位	令和　2年度（決算）	令和　3年度（決算）	令和　4年度（決算）	令和　5年度（予算）
トータルコスト	[千円]	43,721	40,204	35,976	54,740
（事業費）	[千円]	39,232	36,429	31,486	50,250
（職員人件費）	[千円]	4,489	3,775	4,490	4,490

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

国の農業次世代人材投資資金及び経営開始資金を活用するとともに、積極的に就農相談活動を行うことにより、新規就農者の確保・育成に努め、人・農地プランの参画者を確保した。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

国の事業を活用して引き続き、新規就農者の確保・育成を図る。

令和　5年度（　4年度決算分）高松市事務事業評価表　【事中・事後評価】

総合計画体系		評価担当	
まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	局名	創造都市推進局
政策	地域を支える産業の振興と経済の活性化	課（室）名	農林水産課
施策	農林水産業の振興	電話番号	087-839-2422
基本事業	生産体制の整備	事業実施主体	市
事務事業	担い手への支援・農地集積推進事業	事業期間	令和　3年度～令和　5年度

【事業全体概要】

事業の概要	地域農業の維持・発展のため、国は農業経営基盤強化促進法等の一部を改正し、令和６年度までに作成される「地域計画」及び「目標地図」の作成を行うこととなった。これらは、地域の中心的経営体及び農業者の話し合いに基づき、地域農業の維持・発展を図るため、農用地の利活用計画を具体的に定め、担い手への農地集積を促すものである。「地域計画」及び「目標地図」の作成に取り掛かるとともに、地域内農用地が継続的に維持・管理されるよう農業委員会、農地機構等の関係団体と連携し、農地中間管理事業を活用し、優良農地の確保、中心経営体への農地集積・集約を進めていく。
5年度概要	①人・農地将来ビジョン確立・実現支援事業費　②農業振興地域整備計画費　③優良農地確保対策事業費　④担い手への農地集積促進事業費　⑤農地中間管理事業費　⑥集落営農推進支援事業費　⑦農業経営基盤強化促進事業費　⑧持続可能な地域農業の実現支援事業費（農業経営収入安定化支援事業）　⑨環境保全型農業直接支援対策事業費　⑩農業近代化資金利子補給費

重点取組事業	一般重点	市長マニフェスト		事務事業の類型	①ソフト事業（法律による実施義務有）

【事業の目的】

対象（何を）	・認定農業者、認定新規就農者、集落営農などの担い手 ・農用地
意図（どのような状態にしたいか）	地域の中心的経営体への農地集積を推進し、担い手の確保、育成を図るとともに、地域農業及び農地の保全、育成を図る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R２	R３	R４	R５	中期目標 R５
① 人・農地プランへの参画者数	人			259	270	270
② 農地中間管理事業による利用権設定件数	筆			750	600	600

【事業の成果】

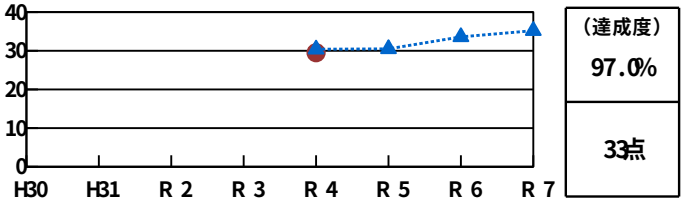
成果指標①

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R２	R３	R４	R５	中期目標 R５
担い手への農地集積率	%	目標値			30.4	30.5	30.5
		実績値			29.5		

成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）

認定農業者経営拡大事業及び農地中間管理事業等の活用により概ね目標を達成できた。

（目標達成度）



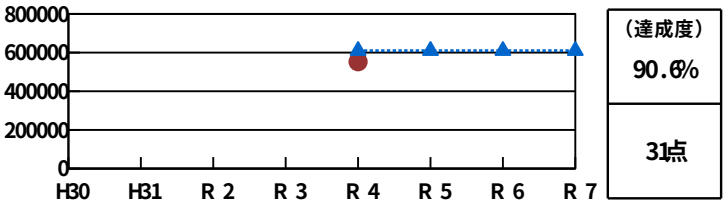
成果指標②

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R２	R３	R４	R５	中期目標 R５
農地中間管理事業による農地集積面積	㎡	目標値			610,000	610,000	610,000
		実績値			552,700		

成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）

農地中間管理事業等の活用により概ね目標を達成できた。

（目標達成度）



【コストの推移】

指標名	単位	令和　2年度（決算）	令和　3年度（決算）	令和　4年度（決算）	令和　5年度（予算）
トータルコスト	[千円]			52,115	66,256
(事業費)	[千円]			31,160	45,301
(職員人件費)	[千円]			20,955	20,955

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

担い手への農地集積・集約化により生産体制の整備が図られた。「人・農地プラン」から「地域計画」への更新に関し、地域プランを見直しながら、香川県農地機構、農業委員会等関係機関と連携し、地域の農業状況等を適切に把握しながら取り組むものである。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

香川県農地機構との連携強化により、引き続き、農地の利用集積・集約を進めるとともに、認定農業者等担い手の確保・育成を図る。
また、令和６年度末までに「地域計画」の策定に向け、関係機関と連携し、各地域で協議を行っていく。